

# 食品産業生産性向上フォーラム

in 東京

開催日時：

2018年(平成30年)3月5日(月)  
13:00～(開場 12:30)

開催場所：農林水産省7階大講堂

## フォーラムの趣旨

昨今、食品製造業の人手不足・人材不足の問題が深刻化しており、生産性の向上が急務となっています。しかしながら、どのように生産性を向上させ、またそのための課題にどのように取り組むかを各企業が独自で見つけ出すのは非常に難しい状況です。そこで、農林水産省では、食品製造業の生産性の向上に関する専門家の講演、実際に生産性向上に取り組む現場の事例紹介、生産性向上を目指す支援業者(メーカー等)のプレゼンテーション、講演者や支援業者との交流等を内容としたフォーラムを開催致します。

## プログラム

- 13:00-13:15 **開会挨拶**  
**主旨説明**  
農林水産省食料産業局食品製造課長 横島直彦
- 13:15-14:25 **基調講演**  
「食品製造業の生産性低迷の原因と打開策」  
弘中泰雅氏(食品産業生産性向上フォーラム企画検討委員長)  
「安い!早い!簡単!町工場が作った製造ライン遠隔モニタリングサービス」  
木村哲也氏(旭鉄工株式会社/i Smart Technologies株式会社 代表取締役)
- 14:25-15:05 **生産性向上に向けた先進事例紹介**  
黒川昌彦氏(ばいこう堂株式会社 代表取締役社長)  
佐藤一雄氏(株式会社ニッコー 専務取締役)
- 15:05-15:20 **休憩**
- 15:20-17:00 **生産性向上支援事業者によるプレゼンテーション**  
(工程改善、意識改革、IT活用、機械化自動化等による食品製造業生産性向上を支援する事業者によるプレゼンテーション)
- 17:00 **交流会**  
講師、支援事業者との自由交流会。ビジネスマッチングの機会を提供します。
- 17:30 **閉場**

## 講師紹介



**弘中泰雅氏**(農学博士、水産学修士)

食品産業生産性向上フォーラム企画検討委員長  
テクノバ株式会社代表取締役

日本生産管理学会 理事、日本穀物科学研究会理事  
専門分野：2年で20%生産性向上を目標に全国の多様な食品工場の生産性向上に取り組む。「食品工場の生産性2倍」など食品工場の生産性向上に関する著書多数。  
Mail:hironaka@technova.ne.jp HP:http://www.technova.ne.jp/



**佐藤一雄氏**

株式会社ニッコー 専務取締役

安川電機在職中、ビジョンシステムのエンジニアとして業務に従事。ロボット、モーション制御などFAの基盤となる技術を学ぶ。株式会社ニッコー転籍後は、東京営業所の立ち上げを行う。自身でお客様の現場に出向き、要求仕様まとめ、提案図、仕様書、契約書の作成、現場試運転を行いながら、ロボットラインのノウハウ構築に努める。



**木村哲也氏**

旭鉄工(株)/i Smart Technologies(株)代表取締役社長  
トヨタ自動車に21年勤務後、旭鉄工に転籍し経営全般を大きく改革。その中でIoT技術を用いた

モニタリングシステムを構築・運用、大きく生産性を向上。そのシステムを他の中小企業にも展開するため「i Smart Technologies(株)」を設立。



**黒川昌彦氏**

ばいこう堂株式会社 代表取締役社長

近畿大学商経学部卒業後、近畿リコー株式会社に入社。営業職を3年程経験。その後家業である、ばいこう堂株式会社に昭和63年入社。平成21年、代表取締役社長に就任し直後から生産性向上を含めた会社改革を断行中。

農林水産省

## 支援企業一覧

**川崎重工業 (株)** - カワサキロボットは 50 周年、皆様に寄り添うロボットを提案していきます。 - <https://robotics.kawasaki.com/>

カワサキの双腕型ロボット「duAro」(デュアロ)は人とロボットが同じ空間で共に作業することが可能です。今までロボットを使ったことのない方々にもすぐ簡単に使い、また周辺設備を変えることなく人が作業していた生産工程にそのまま導入できるよう、人の隣で、人と同じサイズで、人と同じ作業をし、人が使う工具をそのまま使えるよう配慮しており、設備替え費用の低減が可能です。生産現場の人手不足解消にお役に立ちます。

〒105-8315 東京都港区海岸一丁目14番5号 TEL:03-3435-2501 Email:HPよりお問い合わせ 担当:同左

**ファナック (株)** - 食品工場のロボット化を推進するファナックロボット - <http://www.fanuc.co.jp>

ファナックの産業用ロボットは、食品現場の衛生環境下で、耐環境性、視覚、高速な搬送能力により、きつい・危険な作業の軽減に努めます。ファナックロボットに精通した各地のSI(パートナー)と共に、皆様の「困った問題」にお答えします。

〒401-0597 山梨県南都留郡忍野村忍草 3580 TEL:0555-84-6151 Email:HPよりお問い合わせ 担当:ロボット事業本部 ロボット国内セールス本部

**オムロン (株)** - 人手不足や技術継承等の食品製造現場の課題解決策をご提案 - <http://www.fa.omron.co.jp>

人手作業の自動化ご提案 弊社はロボットのみでなく、その後工程も含めた自動化提案で食品製造業のお客様の人手不足対策への解決策をご提案します。例えば、食品の焼き温度調整(温度制御)整列搬送(コンベア制御)~良否検査(画像センサ)~トレー・袋詰め(ロボット)等、従来人手に頼らざるを得なかった工程の自動化をご提案、また品質・稼働データの活用によりお客様の生産性向上に貢献します。

〒108-0075 東京都港区港南 2-3-13 品川フロントビル7階 TEL:03-6718-3504 Email:shigeru\_hitomi@omron.co.jp 担当:営業本部グローバル業界営業センター第3営業部 人見繁

**三井機工 (株)** - これからの食品業界に求められる自動化、働き方改善のご提案 - <http://www.sanmei-kikou.co.jp>

日本一のシステムインテグレーターを目指し常にお客の省力化に取り組みで参りました。特に IOT 技術を使い、従来のロボットによる FA 自動化に加え生産データや装置稼働状況など、ビッグデータの情報処理やグローバル化の推進を御手伝いします。

〒424-0037 静岡県静岡市清水区袖師町 940 番地 TEL:054-366-0088 Email:kubota@sanmei-kikou.co.jp 担当:技術部専用機チーム 近藤リーダー

**(株) オフィスエフエー・コム** - 独立系ロボット Sier 国内外 2000 工場以上の自動化を実現 - <http://www.office-fa.com/ja/index.html>

電気・機械・制御からソフトウェアまで現場の自動化に必要なあらゆる工程に精通するとともに、ほぼ全メーカーのロボットに対応可能な国内でも貴重な独立系ロボット Sier。特に、今後有望視される三産業(食品、医薬品、化粧品)と物流業界に対して、新たなロボットや部材をいち早く採用することで課題を解決するなど先鋭的な取組を展開し、その高い技術力・ノウハウを活かしフロントランナーとしての地位を確立。

〒329-0216 栃木県小山市橋木 293-21 TEL:0285-41-1140 Email:s.aoki@office-fa.com 担当:青木伸輔

**IDEC ファクトリーソリューションズ (株)** - 人とロボットが協働する時代。安全も欠かせません。 - <http://www.idec-fs.com/>

IDEC グループが提案する「協調安全ロボットシステム」は、生産性と安全性を両立します。

IDEC ファクトリーソリューションズは特定のロボットメーカーに依存しない独立系システムインテグレーターです。

ユーザーのニーズやものづくり現場の状況に応じて、ロボット・周辺装置・プログラム等を組み合わせて、生産性に優れ且つ安全な省人化システムを作り上げます。

〒491-0074 愛知県一宮市東島町 2 丁目 8 番地 TEL:0586-73-8300 Email:s.ueda@jp.idec.com 担当:営業係 上田茂夫

**(株) コスモ技研** - 無人化・省人化を前提としたクリーン FA ロボットシステムの提案 - <http://www.cosmo-gi.com>

弊社は食品、医薬品、化学、航空、重工業などの分野に納入実績があり、中でも開発要素が多く、難易度が高いシステムを得意としています。また製品開発は 100%オーダーメイドで、最初の仕様検討から設計、製作、現地試運転調整、アフターフォローまで一貫して対応できるのも強みです。例としてビジュアルトラッキングを使用した世界最速のレトルトパウチ移載設備や 9 軸同時制御のロボットで部品を貼り付ける設備等。

〒485-0084 愛知県小牧市入鹿出新田 285 番地 TEL:0568-71-6571 Email:k-shibata@cosmo-gi.com 担当:営業技術部 柴田

**ニチワ電機 (株)** - 外食中食産業の省人化と生産性向上 - <http://www.nichiwadenki.co.jp/>

業務用厨房機器専門のメーカーとして、従来迄の個別の調理法から、同時に別々の調理を仕上げる、混流生産方式を提案。また、モノの移動運搬を自動でサポートするシステム、労働環境改善の直換空気空調システムについても、一級建築設計事務所との立場からもご提案致します。

〒103-0024 東京都中央区日本橋 10-2 TEL:03-5645-8751 Email:k-nishi@nichiwadenki.co.jp 担当:東京本社 常務取締役 西耕平

**CKD (株)** - 新方式助力装置「パワフルアーム」空気圧で重量物の搬送をアシスト - <http://www.ckd.co.jp>

「働く人のために」をコンセプトに、職場での作業負担軽減と作業者の安全確保に貢献する「ヒューマンアシスト製品」です。下からのアクセスを可能にした新しい方式の助力装置で、多軸仕様で折りたたみ収納が可能なコンパクト。用途や場所に合せて最大 3 軸まで自由な組み合わせが選べ、より高く、より遠くへの重量物搬送が可能になります。女性やシニア活躍職場の実現、多人数作業の改善、生産性向上に貢献します。

〒485-8551 愛知県小牧市応時 250 番地 TEL:0568-74-1304 Email:k-sato@ckd.co.jp 担当:HA 営業部 佐藤弘一

**(株) ブレインパッド** - キューピー食品工場での AI 検査装置実現に向けた取組みのご紹介 - <http://brainpad.co.jp>

人工知能をプラスして、人々の暮らしやビジネスをもっと豊かにしたい。ブレインパッドは、食品製造ラインに AI を活用することにより、効率かつ高精度で“安全・安心”を確保する仕組みをキューピー株式会社に提供。その革新的な事例をご紹介します。

〒108-0071 東京都港区白金台 3-2-10 白金台ビル 3F TEL:03-6721-7002 Email:info@brainpad.co.jp 担当:アナリティクスサービス本部 営業部

**(一財) 日本気象協会** - 気象×AIによる需要予測の高度化と生産性向上 - <http://www.jwa.or.jp/>

気象は唯一将来を物理学的に予測できるもので、全産業のおよそ 1/3 が何らかの気象リスクを持っているといわれています。本事業は気象×AIで商品の需要を予測して生産性向上を目指すもので、マーケティングや需給調整、物流、販売と業務フローのあらゆるところで利用されています。これまで、食品ロス 30%削減、物流で発生する二酸化炭素 54%削減、売上 11%向上、在庫回転率向上などを達成(省エネ大賞で経済産業大臣賞を受賞)してきました。

〒170-6017 東京都豊島区東池袋 3-1-1 サンシャイン 60-55F TEL:03-5958-8154 Email:toshio@jwa.or.jp 担当:中野

**(株) エムジェイ・エムジー** - 食品産業の生産性向上を生産活動の業務改善と IT 化から支援します - <http://mjmg.co.jp/>

生産性向上を実現するためには、生産活動の実態を数値で把握し、それを活用することが重要です。そのためには転記撲滅のため Iot などを活用した製造実績データの把握。さらには、その収集データによる実績原簿計算。また、生産性把握や製造ロス率把握により実態を認識し、改善活動に結びつけることが不可欠です。

〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-2-14 日本橋 KN ビル 4 階 TEL:090-8104-0177 Email:shmizu-hideki@mjmg.co.jp 担当:清水秀樹

**(国研) 農産・食品産業技術総合研究機構 食品研究部門** - 新技術や科学的情報の提供により、食品産業の発展に貢献します - <http://www.naro.affrc.go.jp/index.html>

農研機構食品研究部門は、食品に関する基礎から応用まで幅広い研究を行っている研究機関です。5 つの研究領域に約 100 名の研究員が所属し、食品の①次世代加工・流通、②栄養・健康機能性、③安全性・信頼性確保に資する、基礎から応用に至る幅広い研究開発を行っています。食品産業に携わる皆様に役立つ新技術や科学的情報を提供することによって、我が国の食品産業の持続的発展に貢献します。

〒305-8642 茨城県つくば市観音台 2-1-12 TEL:029-838-7991 Email:xx091021@affrc.go.jp 担当:榎原

## 講演企業一覧

**i Smart Technologies (株)** - 町工場発のハイテク IOT による働き方改革 - <http://www.istc.co.jp>

汎用センサーを用いてリアルタイム且つ遠隔で設備の稼働状況や生産個数が把握可能。後付けなので旧式機械でも取付けでき、センサーが壊れたとしても設備に影響はない。製造現場を保有している事により、システムと合わせた生産性向上の為のデータ解析や改善提案を実現。データ収集~分析~コンサルティングまで中小企業のお客様を中心に、ニーズに応じた改善サポートを実施中。

〒447-0035 愛知県碧南市中山町 7 丁目 2 番地 F TEL:0566-93-5100 Email:info@istc.co.jp 担当:永坂、森

**ばいこう堂 (株)** - 和三盆を通して夢と感動、やすらぎを与える会社 - <http://www.baikodo.com/>

弊社は、昔ながらの伝統的な手法で香川県の特産品である希少な砂糖「さぬき和三盆糖」の製造・販売を行っております。

そして、このお砂糖は独特の風味がありスーッとろける口溶けの良さ、淡泊さなどの特質をもっております。それをより多くの方々に知って頂きたく和三盆糖を型で打ち出した「御干菓子」の製造・販売も行っております。

〒550-0013 大阪府大阪市西区新町 3-4-3 TEL:06-6532-5460 Email:baikodo@baikodo.com, oonisi.m@mail.baikodo.com 担当:企画 大西

**(株) ニッコー** - オンラインファンテクノロジーで次代を拓く - <http://www.k-nikko.com/>

操業以来一貫して“食”に関わる加工マシンの開発・製造に携わり、たくさんの方々の画期的な新製品を世に送り出しています。ロボットを中核としたシステムでは S.I. として 3 0 年もの豊富な実績を持っています。日本のみならず、「N I K K O」ブランドは海外でも高い評価をいただいています。

〒084-0924 北海道釧路市鶴野 110-1 TEL:0154-52-7101 Email:info@k-nikko.com 担当:本社営業部、東京営業所、札幌営業所

主催:農林水産省  
後援:一般社団法人日本生産管理学会

実施:一般社団法人日本ロボット工業会  
TEL:03-3434-2919  
Mail:takamoto@iara.jp (担当:高本)